



みどりの里

宇奈月小学校だより
第6号
令和元年9月20日

目指す子供像 うんとかがえる子 なかよくする子 つよいからだの子 きれいなこころの子

黒部市立宇奈月小学校 〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山205番地1
TEL(0765)65-2288 FAX(0765)65-2800

URL <http://www.tym.ed.jp/sc13/>
E-mail unazuki-es@tym.ed.jp

子供が主役の運動会

校長 四杉 昭康

9月14日(土)、爽やかな秋空の下、多数の来賓の皆様にご出席いただき、第14回運動会を成功裏に開催することができました。これもひとえにPTA役員及び保護者の皆様のご支援、ご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

今回の運動会では、熱中症対策として新たに赤白の体育帽子を導入しました。主に、日差しが強くなる7月頃から9月の運動会前後まで外での体育学習等で着用することにしています。この日は30度近くまで気温が上がりましたが、体調を崩す子供がほとんどいなかったのは、湿度がそれほど高くなかったことや、帽子の着用と適度な休憩、水分補給等の効果であると思われました。体育帽子は、今後も熱中症対策として効果的に活用していきたいと思えます。

さて、今回の運動会で強く印象に残っていることを二つ紹介したいと思います。

一つ目は、どの競技や演技にも、子供たちのひたむきな姿と共に、それらを楽しむ姿が随所に見られたことです。徒競走では、夏休みを経て一段と成長したたくましさを感じられ、それぞれのレースで白熱した様子が伝わってきました。「タイヤウォーズ」や綱引き、上・下学年リレーでは、各団の応援も盛り上がり、勝負をかけて競い合う姿が印象的でした。また、興味走や親子競技はとても微笑ましく、会場全体が笑顔で溢れていました。鼓笛隊パレードになると、観客席からはカメラ等が一斉に向けられ、その出来映えの素晴らしさを皆で実感しました。低学年のリズムダンス「やってみよう！」は、演技をしている1・2年生を中心に、中高学年もダンスに加わって、さながら全校ダンスのように会場全体が盛り上がりました。この曲は、2年前に本校が音楽科の研究に取り組んだ際の全校集会(ダンス)のテーマ曲でもあったため、まさに全校がダンスを楽しむ一時となりました。

二つ目は、高学年を中心とした子供主体の雰囲気が一層醸成されたことです。特に、応援団は(鼓笛隊もですが)夏休みからずっと企画と練習を重ねてきました。2学期が始まると、全体練習では団長や副団長が中心となり、応援の仕方を団全員に伝え、声の出し方や動きを指導していきました。全体練習後の振り返りでは、団長や副団長が「今日は練習の声がよく出ていたのでとてもよかったです」「ポンポンを挙げるときは、声を揃えて元気よく挙げてください」と語りかけると、団全体が「はいっ！」と応え、徐々に団結力が高まってきました。本番では、伝統となった「黒部の山から…光が差し込みや…」「金比羅さんから…鉦ヶ岳が見ている…」の応援の声が会場中に響き渡り、先輩から後輩へ受け継がれていることに心地よさを感じました。また、応援以外にも、準備や整列、審判等の各係活動にも進んで取り組む高学年の爽やかな姿から、子供たちが創り上げた運動会であることを改めて実感しました。



「お互いに頑張ろう！」

子供たちが、こうした運動会の成果をこれからの学校生活に生かしていくことを願っています。

第14回運動会の思い出



思い出いっぱいの運動会 競技に、演技に、応援に、係の仕事に一生懸命取り組んだね！

今年の運動会のスローガン

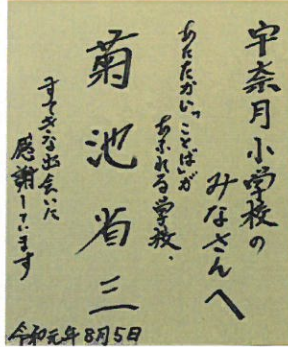
心ひとつに、勝利を目指して、令和最初を盛り上げよう



一人一人が輝いていたね！ 仲間と心を合わせ、運動会を盛り上げました。

夏休み、6年生が菊池省三先生による授業に参加しました！

8月5日（月）市教育センター主催の学力向上研修会として、本校に菊池省三さんを講師に迎え、6年1組と2組でそれぞれ授業をしていただきました。菊池省三さんは、愛媛県出身で、長らく福岡県北九州市で小学校教師を務め、NHKの「プロフェッショナル仕事の流儀」にも出演されるなど、全国的にも有名な教育実践家として活躍されています。この日は、菊池省三さんの本校での授業を参観したいと、市内だけでなく近隣市町の学校からも多くの教員が来校しました。菊池先生のユーモアに溢れた話術と「ほめ言葉のシャワー」に代表される一人一人のよさを大切にする集団づくりの技法等によって、6年生はあっという間に授業に引き込まれ、仲間のよさを見付けながら課題に真剣に取り組みました。



「やる気の姿勢！考えは一人一人違っていいんだ」 いただいたメッセージ 「自分が言われてうれしい男性のS・O・Sは？」

本物の演劇に触れて・・・6年シアター・オリンピックス「青い鳥」鑑賞！

9月6日（金）、宇奈月セレネ美術館で、6年生がシアター・オリンピックスの演劇「青い鳥」を鑑賞しました。6年生はこれに先立ち、各学級で「青い鳥」の読み聞かせや事前学習をし、ストーリーを捉えていました。メンバーそれぞれが7カ国語で表現する演劇のため、子供たちが言葉（言語）を理解するのは難しいですが、本物の豊かな表現力に触れ、演劇の魅力を感じ取ることができました。この日、会場は一般客も含めて多くの観客でいっぱいでした。6年生は、演劇鑑賞の後、セレネの美術館の企画展も併せて鑑賞し、芸術に触れた一日となりました。



独特の雰囲気のある会場セレネ

その他の学校生活から



子ども人権座談会（夏休み：中央公民館）



5年 社会科 稲刈り体験